

2K-5100
発行者寄贈

58

数理解析研究所講究録566

グラフ理論とその応用

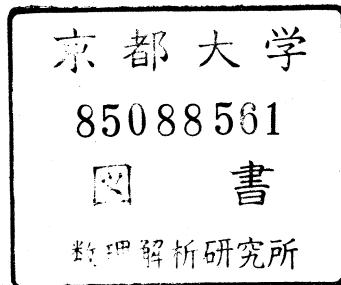
禁帯出期間
60 8. 22— 8. 29
数研図書室

京都大学数理解析研究所

1985年7月

RIMS Kokyuroku 566

Graph Theory and its Applications



July, 1985

Research Institute for Mathematical Sciences

Kyoto University, Kyoto, Japan

グラフ理論とその応用
研究集会報告—はしがき

京都大学数理解析研究所 一松 信

S i n H i t o t u m a t u

この冊子は、1985年3月18日（月）から20日（水）に開催された標記の研究集会の報告である。グラフ理論については、これまでも何回か研究集会があったが、今回はそれらとは別に、1986年5月に予定している国際会議の準備をも兼ねて、年度末に特別計画として実施されたものである。準備期間が短かったのにもかかわらず、多数の講演が行われた。内容は、必ずしもグラフ理論に限らず、組合せ論ともいべきものも多いが、適宜拡張解釈してよいと思う。

ほとんどの講演を収録したが、富蘭平太 (Peter Frankl) 氏の流暢な日本語による講演 "All triangles are Ramsey" が抜けているのが残念である。これはすべての三角形がラムゼー・グラフであるか、という十年来の懸案を、肯定的に解決した注目すべき研究である。グラフ理論には、このように "やればできる" 未解決の問題が、少なからず存在するのかもしれない。

国際会議の成功を期待して、はしがきとする。

グラフ理論とその応用

研究集会報告集

1985年 3月18日～ 3月20日

研究代表者 一松 信 (Sin Hitotumatu)

目 次

1. グラフの正則成分因子-----	1
明石高専 加納 幹雄 (Mikio Kano)	
2. Shannon switching games without terminals -----	8
阪大・医療短大 山崎 洋平 (Yohei Yamasaki)	
3. Linear arboricity of 2-regular directed graphs-----	13
筑波大・社工 中山 明 (Akira Nakayama)	
東大・理 榎本 彦衛 (Hikoe Enomoto)	
4. P_k - 因子について-----	25
東理大・理 江川 嘉美 (Yoshimi Egawa)	
5. ランダムグラフ内の特定の型の誘導部分グラフの個数-----	29
琉球大・教育 前原 潤 (Hiroshi Maehara)	
6. Distance polynomial について-----	36
阪府香里丘高校 梶岡 肇 (Hajime Kajioka)	
7. Embeddings of Graphs in the 3-Sphere-----	48
早大・教育 鈴木 晋一 (Shin'ichi Suzuki)	
8. Distance degrees of vertex-transitive graphs-----	64
畿徳工業大 平野 照比古 (Teluhiko Hilano)	
9. 対称デザイングラフ-----	74
甲南大・理 伊藤 昇 (Noboru Ito)	

10. Resolvable Multipartite P_3 Designs	76
近畿大 潮 和彦 (Kazuhiko Ushio)	
11. Graph の bond lattice について	89
東海大・理 土屋 守正 (Morimasa Tsuchiya)	
12. Symmetry and Classification of Certain Regular Group Divisible Designs	95
インド統計研 R a h u l M u k e r j e e	
広大・学校教育 景山 三平 (Sanpei Kageyama)	
インドール大 B h a g w a n d a s	
13. A composition method of Steiner 2-designs and their automorphisms	109
東理大・理工 神保 雅一 (Masaichi Jimbo)	
14. $\{1,2\}$ - 因子の構成法について	117
東海大 岡本 克也 (Okamoto Katunari)	
15. Cycles in Graphs	123
東大・理 太田 克弘 (Katsuhiro Ota)	
齋藤 明 (Akira Saito)	
16. グラフと絡み輪に関する多項式	130
東女大・文理 小林 一章 (Kazuaki Kobayashi)	
17. グラフのある多項式不変量 (II)	145
東工大・理 根上 生也 (Seiya Negami)	
18. Verification of the Discharging procedure in the Four Color Theorem	160
東大・理 佐伯 慎一 (Shinichi Saeki)	
19. 可縮な POSET に関する一注意	177
東海大・理 郡山 彬 (Akira Koriyama)	
土屋 守正 (Morimasa Tsuchiya)	
20. A Necessary and Sufficient Condition for A Simplicial Complex to be An Order Complex	185
東海大 成島 弘 (Hiroshi Narushima)	
21. nonsimple balanced arrays	189
東理大・理 栗木 進二 (Shinji Kuriki)	